

令和7年度田名地区総合防災訓練（地域会場）実施結果報告書

田名地区連合自主防災隊

1 訓練目的

本訓練は、田名地区内での発災対応型訓練を通じ、地区住民の「自分たちの町は自分たちで守る。」という自主防災意識の高揚を図ると共に、市民、防災関係機関等と連携、協力し、実践的かつ総合的な訓練を実施することにより、地域防災体制の強化を図ることを目的とする。なお、本年度は「令和7年度相模原市総合防災訓練」の地域会場として実施した。

2 訓練想定

令和7年11月9日（日）午前8時00分に相模原市東南部直下を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生。市の東南部において最大震度6強、その他の地域でも震度5強を観測し、崖崩れ、建物倒壊、火災等が発生し、死者も出ている。また、鉄道、道路、電気、ガス、水道、通信の各施設にも被害が出て機能停止している。

3 実施日時

- (1) 黄色い小旗による安否確認及び情報連携訓練、田名中学校避難所開設運営訓練
令和7年11月9日（日） 午前8時から午後0時まで
- (2) 田名小学校避難所開設運営訓練
令和7年11月30日（日） 午前8時30分から午後0時まで
- (3) 田名北小学校避難所開設運営訓練
令和7年11月30日（日） 午前8時30分から午後0時まで

4 実施会場

田名16自治会館、田名中、田名小、田名北小学校、田名まちづくりセンター

5 訓練項目

- (1) 「令和7年度田名地区総合防災訓練（地域会場）計画」
- (2) 「令和7年度田名小学校避難所開設運営訓練実施計画」
- (3) 「令和7年度田名北小学校避難所開設運営訓練実施計画」により実施した。

6 訓練参加者

- (1) 安否確認訓練 参加世帯数（各自治会参加報告数） 5, 656世帯
- (2) 情報連携訓練 28名
ア 連合本部10名

隊長、副隊長 2 名、計画班 3 名、対策班 2 名、連絡班 2 名、
イ 自主防災隊 16 隊（隊長との無線交信） 16 名
ウ 現地対策班 所長以下 2 名

- (3) 田名中学校避難所開設運営訓練 166 名
役員 10 名、田名小協議会 18 名、田名北小協議会 16 名、市担当者 17 名
模擬避難者 105 名
- (4) 田名小学校避難所開設運営訓練 役員、作業班員、市担当者 155 名
- (5) 田名北小学校避難所開設運営訓練 役員、作業班員、市担当者外 89 名

7 訓練指導・協力

相模原消防署田名分署

相模原市消防団中央方面隊第 2 分団

相模原市立田名中学校、田名小学校、田名北小学校

8 実施結果

(1) 安否確認訓練

午前 8 時 00 分、地震発生のはばり放送を合図に訓練を開始した。地震発生後、身の安全を図り家族全員の安全確認をしたのち、我が家は安全ですとして黄色い小旗の掲出をした。黄色い小旗による安否確認訓練は平成 28 年度より継続して実施しており、今回 10 回目である。今回、相模原市総合防災訓練の地域会場として地震災害で被災された避難者の受け入れを田名中学校避難所で行なうことを重点として実施したため、黄色い小旗の掲出数や未掲出理由等の確認はしていない。

安否確認訓練参加世帯数（令和 7 年 4 月 1 日の自治会加入数）	5,656 世帯
------------------------------------	----------

(2) 情報連携訓練

午前 9 時に避難場所に到着するように各自治会の避難者が一時避難場所に集合し、自治会長引率で田名中学校へ避難開始した。出発時に避難者人数や出発時間等を連合本部と防災用簡易無線機で報告し情報共有した。

訓練計画では、午前 8 時 30 分から避難開始してその時間に無線交信を行う予定であったが、8 時 30 分前に避難開始した自治会が見受けられた。その分早く田名中学校避難所に到着したため、避難所の受付で待機するなど支障が出た。なお、到着時間未計測のため避難所までの経過時間は不明である。

各自主防災隊との交信内容結果は、表 1 のとおり。

表1 16自治会の避難状況 (交信順)

自治会名		避難者数	出発場所	出発時間	備考
1	田名塩田団地	5	自治会館	08:10	車使用
2	新宿	5	〃	08:13	車使用
3	滝	6	〃	08:14	徒歩
4	田名団地	7	〃	08:15	徒歩
5	塩田	7	〃	08:17	車使用
6	陽原	7	〃	08:27	徒歩
7	堀之内団地	2	〃	08:28	〃
8	水郷田名団地	7	〃	08:28	〃
9	水郷田名	7	〃	08:29	〃
10	田名テラス	7	公園	08:30	〃
11	田名四ツ谷	7	自治会館	08:32	〃
12	望地	7	〃	08:33	〃
13	葛輪	6	〃	08:35	車使用
14	清水	11	〃	08:35	車使用
15	半在家	6	〃	08:38	徒歩
16	堀之内	8	〃	08:43	〃
合計		105人			車使用5自治会

※ 備考欄の「車使用」とある自治会は遠方のため事前承認を得て車で避難した

(3) 田名中学校避難所開設運営訓練

各自治会からの避難者が田名中学校避難所に到着し受付後、9時30分から開会式、09時50分から避難者を自治会ごとに6班(表2)に分けて訓練を実施した。11時50分に訓練終了その後閉会式を実施した。なお、当日は天候不良(小雨)のため、起震車の震度体験は中止した。

表2 訓練項目と自治会の班編成

訓練項目		指導・説明	自治会の班編成	参加者
1班	段ボールベッド組立て	管理班	滝、水郷田名、堀之内	21
2班	応急救護訓練（AED取扱）	消防担当	半在家、陽原、望地	20
3班	仮設トイレ組立て	衛生班	塩田、新宿、四ツ谷	19
4班	給水（ろ水機運転）訓練	給水班	葛輪、清水、田名団地	24
5班	消火訓練（水消火器）	消防担当	田名テラス、水郷田名団地	14
6班	煙体験	消防担当	堀之内団地、塩田団地	7
合計			16自治会	105人

※1 6つの訓練をローテーションして全員が全種目実施した

※2 管理、衛生、給水班は田名小、田名北小避難所運営協議会作業班が合同で指導した

9 各自治会の訓練評価について

訓練実施後に各自治会から提出された「田名地区総合防災訓練の実施結果報告書」をまとめた中で情報連携訓練、避難所開設運営訓練の評価は表3の通り16自治会全てA評価でした。その他の自由意見は表4に掲載しました。

表3 各自治会の訓練評価

区分	訓練評価	評価自治会数	評価基準
情報連携訓練	A	16自治会	A：問題なく実施できた B：問題はあるが実施できた C：問題があり上手く出来なかった
	B	0	
	C	0	
避難所開設運営訓練	A	16自治会	A：問題なく実施できた B：問題はあるが実施できた C：問題があり上手く出来なかった
	B	0	
	C	0	

表4 自由意見13件

No	情報連携訓練（4件）	自治会
1	無線機で、自治会出発発信時間を早く操作できた。	滝
2	無線機は初めて使用したが、事前訓練でマスター出来たので、当日（情報連携訓練）は問題なく使用できた。	四ツ谷
3	利用できる（災害時に無線機利用）ことが確認できて良かった。	清水
4	防災無線がひっきりなしにやり取りされると思っていたのですが、意外と使われなくて驚きました。電波が届かなかったからかも知れないが、本部（田名本部）からの返信だけをとっても使用されて無かったと思います。	田名団地
No.	避難所開設運営訓練（9件）	自治会
1	訓練参加者（避難者）を案内する人が配置されていて、見学の出来ない訓練場所はなかった。	滝
2	連合自主防災隊の隊員の指示に従い行動しているだけなので、実際の災害時にどこまで対応できるか不安である。	水郷田名
3	事前打合せで誰が何を行うか明確に伝わって無かった。 避難誘導は一時避難場所から中学校会場まで問題なく行えた。	堀之内
4	翌週に新宿地区内で新宿小学校での避難所開設訓練があり、そちらへの参加に変更した方々が多数いた。（新宿小学校訓練参加者 54名）	新宿
5	仮設トイレ等詳細を見ながら確認できたので、良かった。	四ツ谷
6	実際に災害が起き避難所を開設した場合に、自治会加入・未加入によりトラブル等が発生しないよう、住民全体への広報活動も必要と思う。	清水
7	黄色の小旗の訓練（安否確認訓練）を実施し、数の確認を行いました。 100世帯中66の掲出を確認。集会場の別動班が行い問題ありません。小旗を出させておいて確認しなくて良いのは、疑問あり。	田名団地
8	給水班の人達に水や非常食などの品物が配られて無かった。	水郷田名 団地
9	雨のため全て体育館内での訓練だったが、煙体験や応急救護訓練等色々な体験が出来て良かった。	堀之内団地

10 結果総括

- (1) 一時避難場所からの避難開始が8時30分より早かった自治会が複数あり、避難所受付場所で待機していた。訓練内容のさらなる徹底を図っていく。
- (2) 各自治会からの無線連絡は、輻輳することなく、無線機の取扱いは良好であった。
- (3) 避難者の受付場所とスリッパに履き替える体育館入口との場所が近かったため混雑した。雨天時でも入口から離れた場所に受付を設置するように設営する。
- (4) 訓練指導で担当者の説明が小さくて聞こえなかった等のご意見が寄せられたので、拡声器等の使用を検討する。
- (5) 雨天のため起震車の震度体験は中止となったが、体育館内で4つの訓練を行い、体育館の外廊下で給水訓練、玄関前で消火訓練を実施した。100名を超える参加者も混乱することなく6つの種目をローテーションして時間内に終了出来た。前日の準備中に雨天時の対応について検討していたことが良かった。
- (6) 今回は相模原市総合防災訓練の地域会場としての位置付けで、市、連合自主防災隊、単位自主防災隊16隊、田名小、田名北小避難所運営協議会が参加協力して田名中学校避難所を中心に実践的な訓練が実施され、田名地区の各防災組織の連携が図れた。

11 田名小学校避難所開設運営訓練実施結果

令和7年度の田名小学校避難所開設運営訓練は、不特定多数の人々が集まる避難所において、感染症の感染防止対策としての手指衛生、換気、スペースの確保など避難所の良好な生活環境確保に向けた基本的な取り組み方針や避難所運営ガイドラインを踏まえた取り組みが国からも要請されていることから、平時の避難所開設訓練においても引き続き基本的感染防止対策を取り入れ、令和元年度と同じ規模のフルスペックの訓練を実施した。

訓練実施にあたり模擬避難者は、自治会長、防災部長含めて各自治会から8名弱程度（要請は10名程度）の模擬避難者を出して頂き、模擬避難者66名（内訳は、模擬一般避難者48名、模擬負傷避難者6名、模擬配慮必要避難者6名、模擬体調不良避難者6名）に役目を依頼し訓練に参加、協力をいただきました。

訓練準備にあたって体育館ピロティで基本的感染防止対策として、体温、体調の自己申告のあと、手指消毒を行ってから訓練準備作業を行いました。

- (1) 感染症の基本的感染防止対策を取り込み、令和元年度以前のフルスペックの訓練内容に戻し行った避難所開設運営訓練の概要は、次のとおりです。

まず、施設管理者、市担当職員、管理班長が地震による体育館被害の安全確認を行い避難所として使用可否の判断を行いました。

なお、各班の訓練内容は、次の表5のとおりです。

表5 各作業班の訓練内容及び参加作業要員数

作業班名	自治会名	訓練内容	作業要員数
管理班	堀之内	居住スペース区割り、簡易間仕切り、段ボールベット組み立て	6人
情報班	陽原	一次受付の避難者の振り分け、二次受付の避難者カード及び避難者票の配布	8人
衛生班	半在家	簡易組み立て（和式）、マンホールトイレ設置	10人
安全警備班	望地	要援護者搬送車両、救護車両等の駐車スペース区割り、避難者の通路及び待機スペースの確保	9人
給水班	水郷田名団地	非常用飲料貯水槽の動力ポンプ等給水設備及び濾水機によるプール水浄化	7人
救援物資班	滝	毛布、食料、医薬品等の受け入れ及び在庫品の物品管理、ミネラルウォーターの配布	6人
炊き出し班	水郷田名	アルファ化米の炊出し（155食）、避難者へカレーライスとミネラルウォーター配布	11人
救護班	田名団地	二次受付でピックアップした負傷避難者への簡易的な処置	9人
要援護支援班	田名テラス	二次受付でピックアップした要援護避難者を要援護者居室に収容。簡易テントの組み立て	10人
運営本部	本部	一般避難者、体調不良避難者等の人数及び訓練状況を現地対策班にラインワークスにより情報受発信ほか	9人

【避難者移動訓練＝避難所構成9自治会】

6年ぶりに避難者移動訓練を行いました。各自治会の一時避難所を午前8時30分に出発し避難所である田名小学校をめざし徒歩による避難移動訓練を実施した。（田名小学校に近い4自治会、要援護車両を出す望地自治会は午前9時に出発。）

報告書には、一時避難所出発時間、田名小学校避難所到着時間、避難者数、男女内訳、避難経路を記入し本部に報告。）

一時避難所から田名小学校避難所までの平均所要時間は約20分でした。

【訓練参加者等人数】

当日の避難所開設運営訓練参加者等は、避難所管轄の自治会長外役員等66名、班長を含む作業要員76名、市担当職員4名、田名地区自治連役員1名、田名まちセン職員2名、施設管理者1名、本部要員5名 合計155名の参加であった。

(2) 訓練のまとめ

令和7年12月14日（日）午後3時から公民館大会議室において、避難所構成9自治会の自治会長、防災部長、各作業班及び本部要員に参加をいただき「田名小学校避難者開設運営訓練総括会議」を開催しました。自治会長、防災部長には、訓練に対する感想と課題、問題点を作業班長、本部要員には訓練に対する課題、問題点について発表していただきました。総括会議で出された意見等についての対応は、役員会議において検討し、次年度の訓練に繋げていきます。ここでは意見の一部を掲載します。

【感想】

- ① 避難者移動訓練は、スムーズに行えた。
- ② 避難者移動訓練では、田名小学校までスムーズに移動でき訓練に参加することができた。
- ③ いつ起こるかわからない災害に、少しでも備えていくべき訓練は必要であると思います。自治会の役目として共助の立場で考え行動していきたいと思います。
- ④ 毎年参加しているが、少しずつ訓練の内容が変わってきているが、総括会議で出た課題等が検討されて訓練内容も変わってきているんだと感じた。
- ⑤ 全体的には、スムーズに訓練はできたと思います。災害に対する意識を高めるため続けていく方がいいと思います。
- ⑥ 今回のような訓練を毎年開催することにより多くの避難者が主体となり避難所を運営することは関係者には大きな力になると思います。
- ⑦ 各自治会が役割を決めての訓練であり、百名もの大人数住民が実施した訓練のため個人が理解し行動できた訓練であったと思います。最近、大きな火災、地震が発生しておりタイムリーな訓練でした。
- ⑧ 訓練想定で午前8時、震度5強の地震発生を想定した場合、地震発生時間から各自が行動した場合、避難者スタッフが何人くらい集合して、想定している避難所開設ができるか訓練し、問題や課題の抽出を行い改善に結びつけていくような訓練が望ましいのではと感じた。

【課題・問題】

- ① 体育館居住区割りで、各自治会ごとの区割りが分かりづらかった。（養生テープを貼付するとか、のぼり旗のベースや各自治会名を表記した物を置くとかなど）
- ② 二次受付で避難者カードを貰いカード記入後、同じ場所に提出するが避難者に配布➡カードに記入➡二次受付に戻り➡提出というルートであったが、混乱が生じていた。避難者カードを受け取ったら一方通行で手続きが完了するようなルートなら混乱を生じないので感じたので述べたようなルートも検討して頂きたい。
- ③ 二次受付において、受付番号が重なってしまう事例が発生した。原因は避難者カ

ードと避難者票を交換する際、他の作業班担当が模擬避難者全員の避難者カードを二次受付に持ってきたことにより受付番号が重なってしまったことによるもので二次受付の避難者カード配布から避難票交付までの流れを再度検証する必要がある。

- ④ 二次受付入り口に掲示板等設置し受付の順序が分かるように大きく明示した方がいいし、可能であれば案内誘導担当の人員を配置すれば受付がスムーズに進むのではないかな。
- ⑤ 避難者カードの記入例を大きな用紙に書いて館内の何か所かに貼付してはどうか。
- ⑥ 避難者カード記載場所が設置されていたが利用する人が少なかった。
- ⑦ 二次受付終了後、避難者自身の自治会の訓練とか、興味のある訓練を体験して欲しいと言われたが、何もしないで体育館の床に座っている人もいたので、各作業班からの訓練内容の説明を受けたり、自治会ごとに各作業班の訓練を順番や時間を決めて回られるようなスケジュールを計画してはどうか。

1 2 田名北小学校避難所開設運営訓練実施結果

実施日：平成7年11月30日 午前8時30分より 午後0時まで
 (役員集合は午前8時、最終的に30分前倒しで午前11時30分終了)

場 所：市立田名北小学校 体育館及び校庭

参加者：四ツ谷自治会 31名
 清水自治会 26名
 堀之内 15名
 堀之内団地自治会 3名
 合 計 75名 (運営協議会役員含む)
 他、学校、消防団、市職員で14名
 訓練参加者合計 89名

(1) アンケート結果

アンケート回収数： 32

*アンケート項目別集計内容については、添付「R7 アンケート纏め」を参照。

*アンケート内容・自由意見については、添付「R7 アンケート集計表」を参照。

(2) 各作業班

①管理班 (堀之内自治会)

- ・今回は、スムーズに作業ができた。

②安全・警備、炊き出し班 (四ツ谷自治会)

- ・安全については、車両による対象者無し
- ・警備については、訓練想定無し
- ・炊き出しについては、120食想定して、89食となったが、特に問題なし。
- ・作業終了に関し、炊き出し試食が最後になり、片付けが遅くなるため、訓練の流れの見直しを望む。

③情報班（堀之内団地自治会）

- ・作業については、担当者が少ない分を、本部役員の手助けで、スムーズに作業できた。
- ・避難者カードは、解りにくい地区名欄と氏名欄の改善を要望。

④衛生・給水班（清水自治会）

- ・トイレの組立は、経験から、順調にでき、問題なし。
- ・給水についても、濾水機のエンジンがかかり、問題なし。

⑤他

- ・インフルエンザの影響で、小学生の参加が少なく、想定参加人数を下回ってしまった。
- ・終了時間を揃えるには、全員炊き出し試食後、片付け実施が良いかも。

R7年度田名北小学校避難所開設訓練参加者アンケート（R7.11.30実施）

#	性別	年代	訓練 評価	課題など		自由意見
				選択番号	選択肢	
1	女	60	A	無	—	初めて参加させて頂きました。ありがとうございました。
2	女	50	B	6	記載なし	避難者名簿の名前の欄が小さかったのもう少し大きくして頂けるとありがたい。地区名の欄も分かりやすくして頂きたい。
3	女	70	B	無	—	コメント無し
4	男	50	A	7	左蘭【 内参照	地域での避難所運営訓練には初めて参加させていただきましたが、緊急時の対応など理解を深めることができました。ありがとうございました。 【7・その他（受付が混雑してしまいます。受付で記入して頂くのではなく記載台など設けていただくとスムーズかと思いました。）】
5	男	19	A	1	早い	いろいろと分かりやすかったです。
				4	少ない	
				5	方法	
				6	内容	
6	男	30	A	2	記載なし	知識が増えた。いざというときに生かしたい。 担架の竹はなおした方がいい。
7	女	19	A	1	早い	大変だった。
8	女	19	A	1	早い	たいへんだった。
				4	必要性	
9	女	30	A	1	早い	いざという時実せん出来るように学べて良かったです。
10	女	70	A	無	—	とても勉強になりました。
11	女	70	A	無	—	勉強になりました、参加してよかったです。
12	男	80	A	1	記載なし	コメント無し
13	男	70	B	1	遅い	コメント無し
				4	少ない	
				5	時間	
14	男	50	B	選択無し	—	コメント無し
15	女	70	A	4	必要性	コメント無し
16	女	70	A	4	必要性	三角巾の使い方、難しくてたいへんでした
17	女	40	A	3	—	コメント無し
18	男	60	A	3	—	特に有りません
				7	特になし	
19	女	80	A	1	早い	コメント無し
				4	必要性	
				5	方法	
20	女	70	B	1	長い	コメント無し
				2	機材	
				4	必要性	
21	男	70	A	無	—	コメント無し

22	女	80	A	無	－	コメント無し
23	男	80	D	1	早い	コメント無し
24	女	80	B	1	早い	コメント無し
				2	備蓄	
				4	少ない	
				5	時間	
				6	項目	
25	女	80	B	1	早い	コメント無し
				2	備蓄	
				4	少ない	
				5	時間	
				6	項目	
26	女	80	A	1	長い	ひじょうに良かったです
				3	－	
				4	必要性	
				5	方法	
				6	内容	
27	女	70	A	6	選択無し	コメント無し
28	女	80	A	1	長い	非常に良かったです、ありがとうございました
				3	－	
				4	必要性	
				5	方法	
				6	内容	
29	女	50	A	1	早い	役員の方が早く来られていたので、もう少し遅くても良いのではないかと思います。いずれにしても、みなさんのご協力に感謝します。
30	男	80	A	1	短い	コメント無し
				2	備蓄	
				4	必要性	
31	女	50	A	1	早い	コメント無し
32	男	40	A	無	－	コメント無し

男性	11	名			訓練評価分類
女性	21	名			24 件 (A:問題なく実施できた)
年代別回答者数					7 件 (B:課題は有ったが実施できた)
19歳まで	20代	30代	40代		0 件 (C:問題あり、うまく実施出来なかった)
3	0	2	2		1 件 (D:どちらとも言えない)
50代	60代	70代	80代	32	←参加者”課題など”回答合計
5	2	9	9		
年代別合計		32	名		

問題点など分類合計

1: 訓練時間分類合計 16 件

早い	遅い	短い	長い	記載なし
10	1	1	3	1

2: 資機材分類合計 5 件

備蓄	機材	記載なし
3	1	1

3: 情報伝達方法分類合計 4 件

4: 訓練メニュー 12 件

多い	少ない	必要性
0	4	8

5: 避難所移動訓練 7 件

方法	時間
4	3

6: 避難者カード 7 件

項目	内容	詳細選択無し
2	3	2

7: その他 2 件

R7年度田名北小学校避難所開設訓練参加者アンケート纏め (R7.11.30実施)

回答内容のサマリー 【詳細は集計表を参照】

回答者性別	
男性	11名
女性	21名
合計	32名

年齢層	
19才まで	3名
20代	0名
30代	2名
40代	2名
50代	5名
60代	2名
70代	9名
80代	9名
その他	0名
回答者合計	32名

訓練評価	件数
A:問題なく実施できた	24名
B:課題はあったが実施できた	7名
C:問題あり、うまく実施できなかった	0名
D:どちらとも言えない	1名
回答者合計	32名

課題など				
1. 訓練時間		合計	16	件
早い	遅い	短い	長い	詳細記載なし
10	1	1	3	1
2. 資機材		合計	5	件
	備蓄	機材	詳細記載なし	
	3	1	1	
3. 情報伝達方法		合計	4	件
4. 訓練メニュー		合計	12	件
	多い	少ない	必要性	
	0	4	8	
5. 避難所移動訓練		合計	7	件
	方法	時間		
	4	3		
6. 避難者カード		合計	7	件
	項目	内容	詳細選択無し	
	2	3	2	
7. その他		合計	2件	
【詳細は集計表参照】				